

タイトル	北海道モミ精油を中心とした香りのビジネス	
概要	トドマツから精油を抽出し、アロマテラピーに利用することからブランド形成を図る。	
管理方法・技術的視点	<p>これまで森の中に廃棄していたトドマツの葉を集め、水蒸気蒸留用の窯に入れ、純粋な精油と芳香蒸留水を抽出する。精油はエッセンシャルオイルと呼ばれ、アロマテラピーに利用できる。また、木炭の生産などで、端材利用がすすんでいる。木炭は、水質浄化剤、レジャー燃料、消臭剤、殺菌剤、成長調節剤として利用している。</p> <p>森林整備に伴う間伐材の小径木、中径木を加工することで、土木・河川関連、緑化関連、住宅用資材に利用するとともに、端材は集成材として利用、オガクズは畜産用、葉は精油を抽出してアロマテラピー商品として販売するなど、様々な産業への展開が期待されている。</p>	
備考	<p>トドマツ精油事業は、森林組合から2008年に森の生活が引き継ぎ、その後2012年に株式会社フブの森として事業が独立。現在、同会社が事業を継承し、製造販売を担っている。</p> <p>町内には、エッセンシャルオイルづくりや森林セルフケア等も含む、森林林業体験を行うNPO法人森の生活があり、ツーリズム分野の事業強化も図っている。</p>	<pre> graph TD A[森林整備] --> B[未利用資源の収集
(トドマツ葉など)] B --> C[精油成分の抽出] C --> D[製品化・販売] D --> E[ツーリズム事業
等へ活用] </pre>
場所・主体	北海道下川町・下川町森林組合、株式会社フブの森、NPO法人森の生活	
URL等	http://www.shimokawa.jp/shinrin/ http://www.forest-life.org/	